

報道関係者各位

2019年3月29日

「ROOFLAG(ルーフラッグ)賃貸住宅未来展示場」特設サイト公開 2020年春OPENに向け情報を発信

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:熊切直美)は、3月29日(金)、東京都江東区東雲に建設中の「ROOFLAG(ルーフラッグ)賃貸住宅未来展示場」の特設サイトを公開しました。

賃貸住宅に特化した情報発信拠点となる本施設は、2020年春のオープン※1を予定しています。

特設サイトでは、オープンまでの約1年間、国内最大級のCLT※2を使うなど、随所に新たなチャレンジを取り入れた本施設の、工事の進捗状況や建設現場でのイベント情報などをお知らせしていきます。

※1 本社機能の一部としてショールームを新設したもので、オープン後の施設の見学は予約制となります。

※2 CLT:Cross Laminated Timber(クロス・ラミネイテッド・ティンバー)の略/JAS名称:直交集成材。一般的によく知られている集成材が、張り合わせる板の繊維方向を並行方向に張り合わせるのに対し、CLTは、板の層を各層で互いに直交するように積層接着することで強度を高めた厚型パネル。



大東建託ホームページ トップ > 土地活用

【特設サイトURL】

<http://www.kentaku.co.jp/rooflag/>


特設サイト トップイメージ



特別対談企画ページ

■三角の大屋根をイメージしたロゴマークが決定

建物デザインで象徴的なCLTを使用した三角形の大屋根をモチーフにした「ROOFLAG(ルーフラッグ)賃貸住宅未来展示場」のロゴマークが決定しました。

「未来」や「安心」を表現したブルーと、「普遍性」を表現したグレーを組み合わせ、個性かつ先進性を想起させるデザインとしました。



<本件に関するお問い合わせ>

大東建託株式会社 広報部 広報CSR課 TEL:03-6718-9174